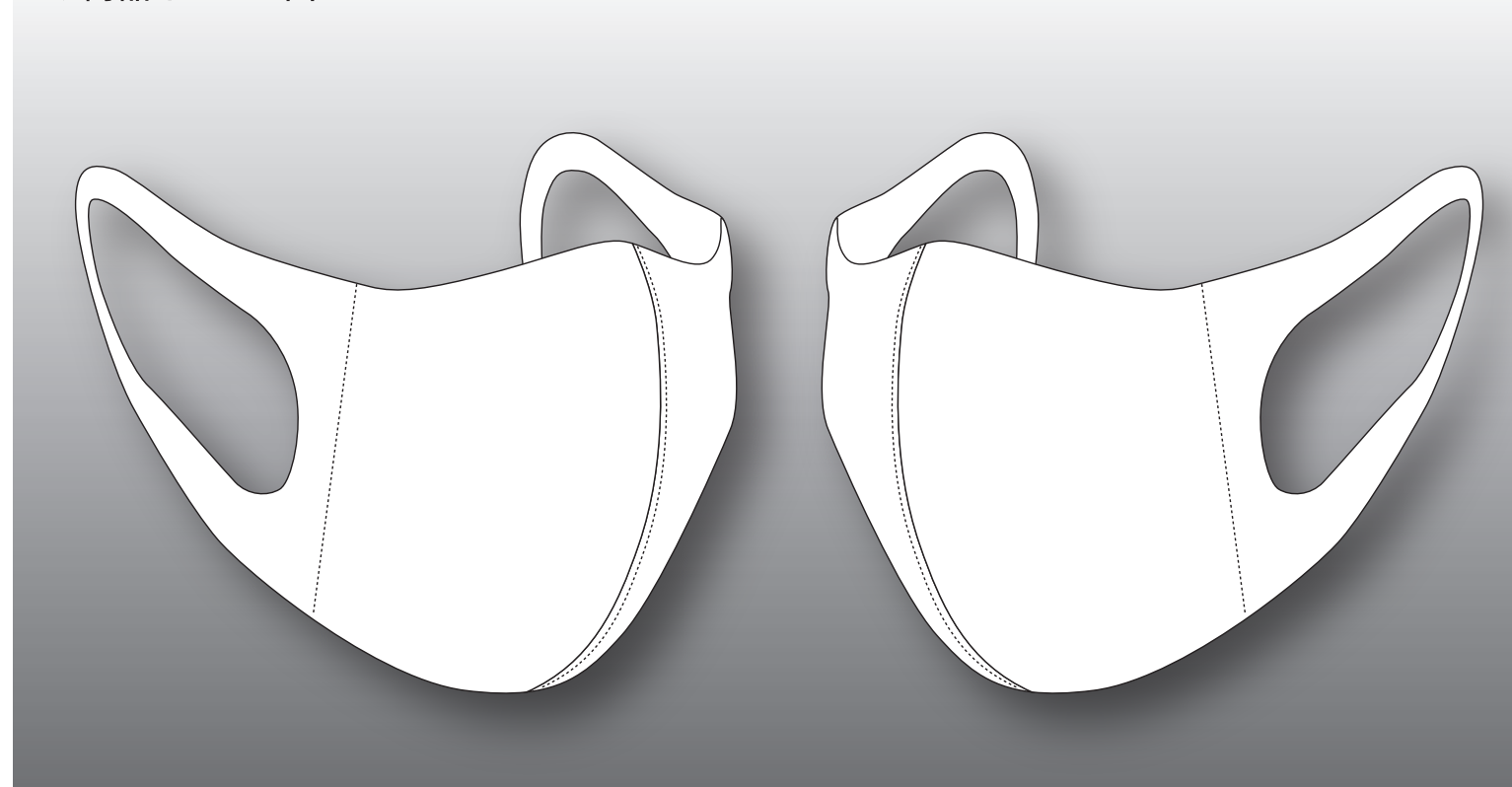


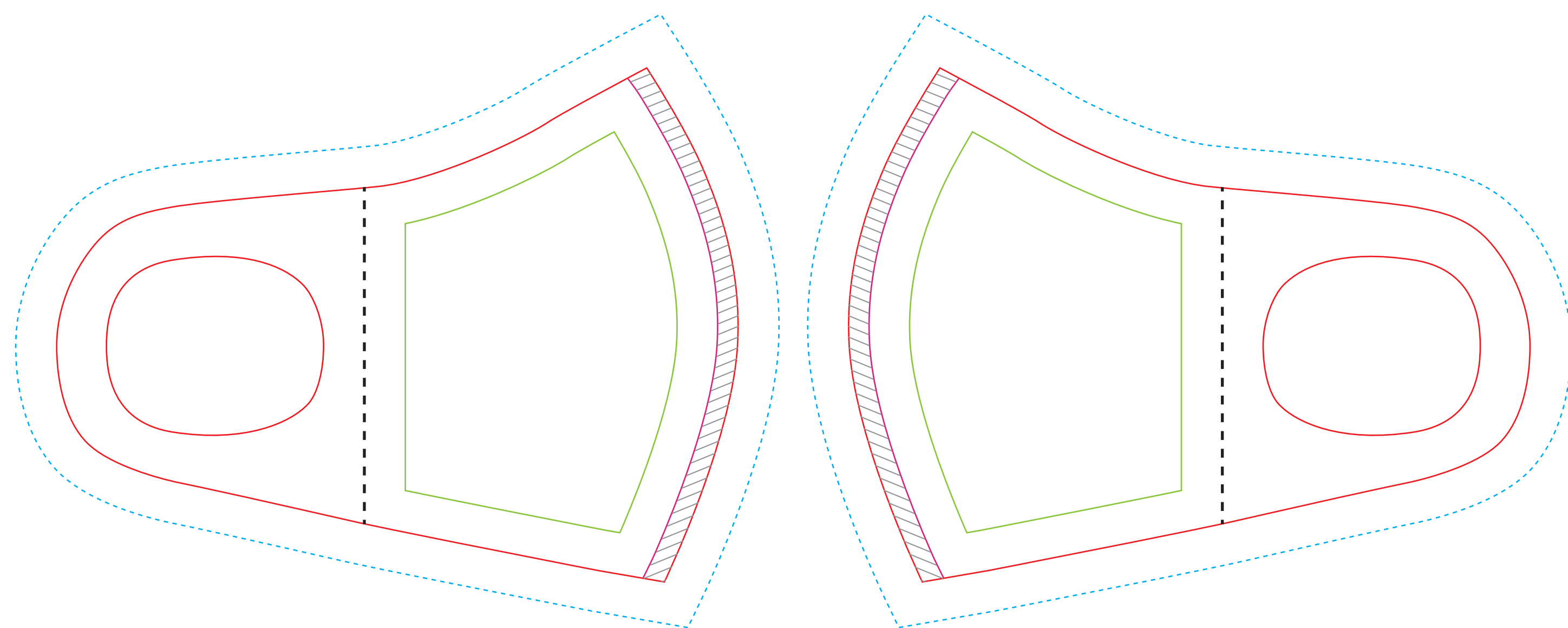
※**ピンクのテキスト部分**には柄名をご記入ください。  
※柄は「デザイン」レイヤーに配置してください。  
※枠のサイズやレイヤーは時変更しないでください。

▼商品イメージ図

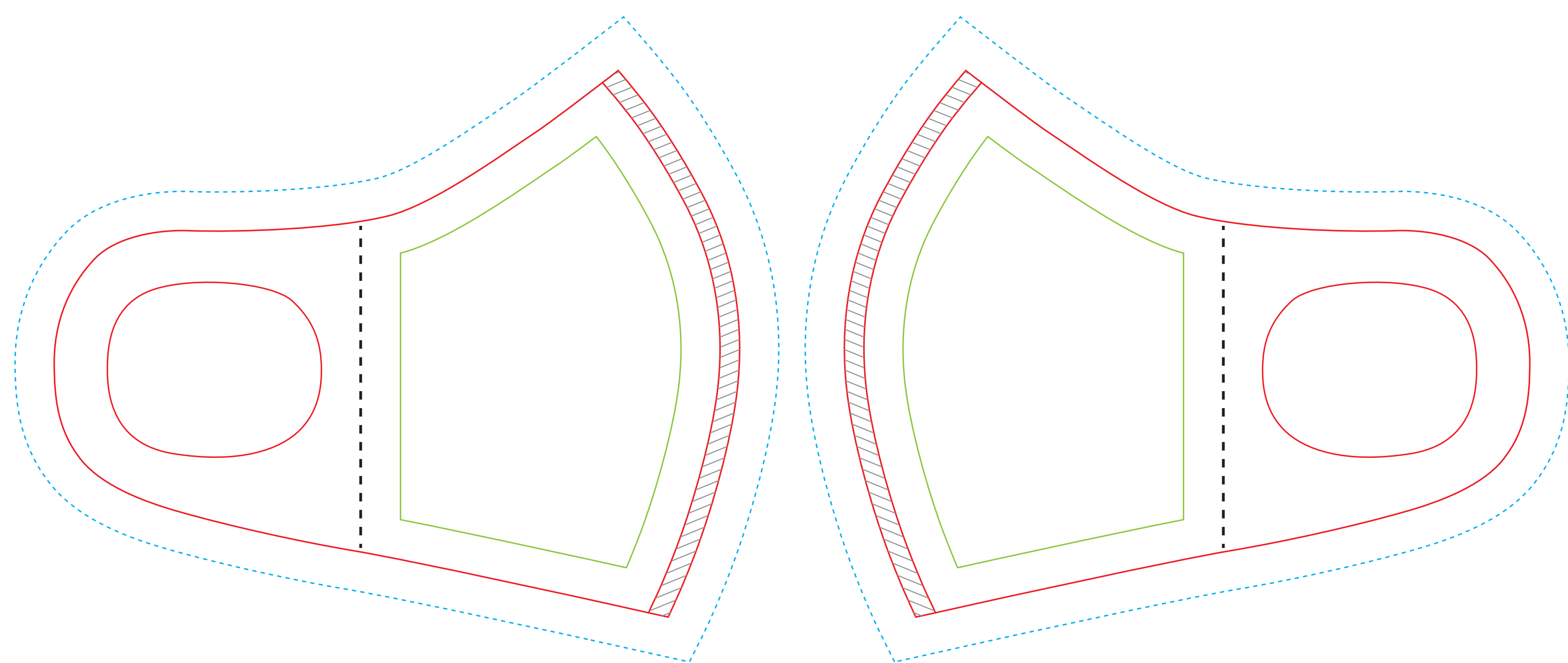


Title **こちらに柄名を記入してください**

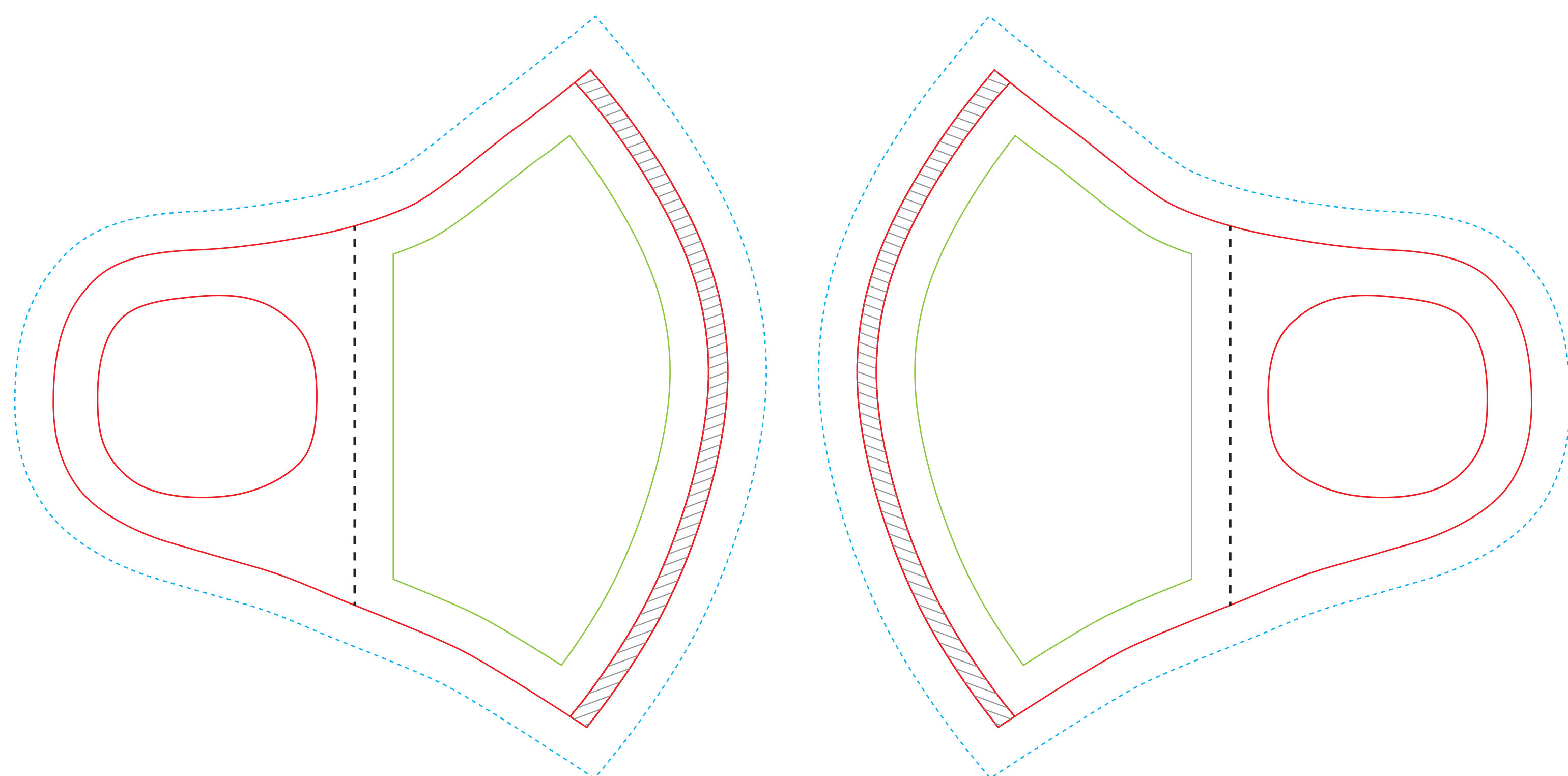
## Sサイズ原寸



## Mサイズ原寸



## Lサイズ原寸





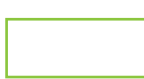


### データ作成の注意点

- 入稿データは実寸で作成ください。
- データはRGBモードではなく、CMYKモードで作成してください。
- 使用するカラーはCMYKでご指定ください。  
(金、銀は再現できません)
- パス(線)は  $\text{---}$  1pt(0.35mm)以上を推奨しております。
- 文字はアウトライン化してください。
- エンベロープ、ブレンド、パターン、ライブペイントなどを使用している場合は、「分割・拡張」してください。
- ブラシや線、塗りに「Illustrator効果」や、「アピアランス」を使用している場合は「アピアランスを分割」してください。
- 「オーバープリント」を設定しないでください。
- 不要なオブジェクトやレイヤーは削除してください。
- 画像Photoshopデータをご使用の場合は、  
実寸サイズで解像度300pixel/inch以上、埋め込み形式をお願いします。

### 注意

- 加工特性上、厳密な位置合わせはできません。
- 細かい絵柄は潰れたり印刷されない可能性があります。
- 縫い合わせ箇所をまったくデザインはズレが生じますのでご了承ください。
- 商品の特性上、生地に多少のサイズ違いや歪みがあるため、プリント位置やバランスが多少変わることがあります。  
また、印刷色の仕上がりが指示色から微妙に色味が変わる場合がございます。  
あらかじめご了承ください。

-  **赤実線：仕上がりサイズ**  
本体のサイズです。
-  **青破線：塗り足し**  
本体サイズピッタリに作ると、白いフチができてしまいます。  
それを防ぐ為に塗り足しを作ってください。
-  **縫い合わせ部分**
-  **黒破線：縫製**  
この黒破線部分には縫製が入ります。  
ロゴマークなどは、縫製線を避けてのレイアウトをおすすめします。
-  **緑実線：セーフティーゾーン**  
切れてはいけない文字や柄はこの範囲内におさめてください。  
セーフティーゾーン外にもプリント可能ですが、  
マスク形状の個体差やプリントのスレによっては  
柄の見切れ方が変わる場合がございます。